

平成 24 年度
第 9 回「東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会」
議事概要

日時：2013 年 3 月 19 日(火) 13:00～16:00

場所：5 東洋海事ビル A+B 会議室

出席者：

(委員長) 田中

(幹事) 田中(隆)、宮野、諸葛

(委員) 阿部、上坂、内田、岡本、小川、片岡、河井、久野、五福(代理 東工大氏田)、
佐田、須山、中島(憲)、藤巻、松岡、山口、山中、山本(章)、山本(一)、林道

(オブザーバー) 澤田、梅田、布目

(事務局) 荒井

1. 委員長挨拶

田中委員長より、本日の議事次第については、中間報告の審議を重点的に行う旨、説明があった。

2. 中間報告の審議

(1)中間報告全体構成

3 月 27 日の原子力学会春の年会における学会事故調の企画セッションで行う中間報告の全体構成の説明を行った。

(2)中間報告 2 章、3 章

2 章「リスク評価と深層防護」、3 章「外的ハザードへの対応」の内容について、それぞれ山口委員、山本(章)委員から説明があり、質疑応答が行われ、本日の質疑応答に基づき修正することとなった。

(3) 中間報告 4 章、5 章

4 章「アクシデントマネジメント」、5 章「原子力防災」についてそれぞれ岡本委員、田中幹事から説明があり、質疑応答が行われ、本日の質疑応答に基づき修正することとなった。

(5) 中間報告 6 章

6 章「環境修復に関する分析と課題」のもとになる報告書原稿について、梅田氏より説明があり質疑応答が行われ、本日の質疑応答に基づき資料を作成することとなった。

(6) 中間報告 7 章

7 章「原子力学会の役割と責任」について佐田委員より説明があり質疑応答が行われ、本日の質疑応答に基づき修正することとなった。

(7) 中間報告 8 章

8 章「まとめ」について田中委員長より原案説明があり、本日の各章の審議結果を踏まえ、さらに見直しをするとの説明がされた。

3. 最終報告書に向けて

- ・最終報告書の作成方針について田中幹事より説明があり、了承された。

4. その他

- ・今後、研究テーマの抽出について議論していきたい旨、田中幹事より説明があり、了承された。
- ・前回の第 8 回調査委員会の議事録(委員用)と議事概要(公開用)が承認された。
- ・4,5 月の調査委員会の日程調整の説明があり、了承された。

以上